

News Release



2023年11月8日

株式会社ファイバーゲート

「ATWS2023」Wi-Fi 構築協賛で北海道のアドベンチャーツーリズムに貢献

株式会社ファイバーゲート（東証プライム・札幌証券コード：9450、本社：北海道札幌市、代表取締役社長：猪又 将哲、以下「当社」）は、2023年9月11日～14日に開催されたアドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本（以下「ATWS2023」）において、Wi-Fi 環境構築のパートナー企業として協賛いたしました。サステナビリティを促進する北海道発祥の企業として、地域社会の発展に寄与いたしましたので詳細をお知らせいたします。



<ATWS2023 協賛概要>

ATWS は、ATTA※1 が主催する世界最大のアドベンチャートラベルイベントです。2023 年の開催地は北海道が選ばれ、当社ではオープニングセレモニー（レセプション）会場である大倉山ジャンプ競技場と、本大会の会場である札幌コンベンションセンター内の Wi-Fi 環境構築を行っております。

詳細は、2023 年 9 月 4 日に当社が発表した『「アドベンチャートラベル・ワールドサミット（ATWS2023）」Wi-Fi 環境構築パートナー企業として協賛』のリリースをご覧ください。

URL→<https://www.fibergate.co.jp/news/images/2023/20230904.pdf>



※1…アドベンチャートラベルの持続的な発展を目的として、ネットワークやソリューションの提供を行っていくことを目的とした AT 領域最大の協会。

<Wi-Fi 構築の内容>

各国から来場される参加者が期間中、各会場でスムーズに Wi-Fi 接続ができるよう、ATWS 開催期間限定で通信環境を整備いたしました。概要は下記の通りです。

- ・ 機器構成：大倉山ジャンプ競技場 Wi-Fi アクセスポイント 3 台 ※協賛
札幌コンベンションセンター：Wi-Fi アクセスポイント 38 台
- ・ 来場人数：64 の国と地域から約 750 名
- ・ 最大同時接続人数：600 名以上
- ・ Wi-Fi 使用用途：
国際商談会での PC・タブレット利用およびスマートフォンの通信手段



<広域 Wi-Fi の設計ポイント>

今回は、不特定多数の方が接続する来場者用フリーWi-Fi と、講演者専用のネットワークを区別して構築しております。それぞれのポイントは以下の通りです。

1. 来場者用フリーWi-Fi

イベントプログラムより来場者の動きを想定し、会場内を5つのエリアに分割してネットワークを構築しております。エリアにおける最大通信負荷の大きいエリア(メイン会場やエントランスエリア)は回線の冗長化により通信トラフィックを確保し、クラウド管理対応のアクセスポイントを使用しております。クラウドコントロール機能により、アクセスポイント毎の適切な負荷分散を行い通信の最適化を行うことが可能となりました。

イベント中はこのクラウド監視を利用し、万が一の障害発生時にも発生ポイントをいち早く発見出来るよう、リスクマネジメントにも配慮しました。

2. 講演者用ネットワーク

来場者用フリーWi-Fi とは区別して講演者専用のネットワークを構築しております。フリーWi-Fi と分離して構築する事により、セキュリティの担保と通信トラフィックの確保を実現しました。



<主催者からの反響>

当社は、ATWS 実行委員会と、Wi-Fi 環境について意見交換会を実施いたしました。その際、北海道庁の彌永様にインタビューさせていただきました。

彌永様は、「Wi-Fi に関してはインフラとして繋がる状態が当たり前の基準値でした。不具合や繋がりが悪いなどの問い合わせは一件も無かったため、そこを十分に満たせていたと考えます。」と述べられました。また、「テーマの一つにサステナビリティもあったため、ペットボトルの不使用等も当然のこと、紙の利用も控えておりました。そのため、商談ブースでは説明時に Wi-Fi 環境を使ってタブレットで資料を見せるという部分で Wi-Fi を利用していた方が目立っておりました。また、来場者の SNS 投稿でも利用いただいていたと思います。」と、Wi-Fi 環境がサステナビリティの推進にも役立ったと評価されました。

当社は、今回のご意見を参考に、今後もイベントの快適な運営に貢献するネットワーク構築に努めてまいります。

<ファイバーゲートのサステナビリティ>

当社は会社の成長を、人や環境に配慮したものであるべきと位置づけ、SDGs（2030年までに国際社会が目指す共通の目標）で示されているグローバルな課題解決や、ESG（環境・社会・ガバナンス）に対する社会の課題や期待に対して積極的に取り組んでおります。

社会への取り組みとしては、通信サービス・Wi-Fiを通して人々の生活や教育にイノベーションを図ることを目指しており、さらにはパートナーシップによるあらゆる人の安全な暮らしに貢献しています。

サステナビリティ概要はこちら→<https://www.fibergate.co.jp/sustainability/>

■株式会社ファイバークートについて (<https://www.fibergate.co.jp/>)

独立系 Wi-Fi ソリューション企業として、機器製造から電気通信サービスまでを一貫して手がける。マンション・アパート等の賃貸物件オーナー向けの『ホームユース事業』と、観光施設や各種店舗・商店街、商業施設の施設運営者向けの『ビジネスユース事業』を展開。

会社名：株式会社ファイバークート 【英語表記：Fibergate Inc.】

代表者：代表取締役社長 猪又 将哲

所在地：〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西8丁目10-3

設立：2000年9月

証券コード：9450（東証プライム/札証）

電気通信事業者登録番号：第358号

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ファイバークート ビジネスユース営業本部ソリューション営業部

TEL：011-204-6121 Email：bu_solution@fibergate.co.jp

お問い合わせ：<https://www.fibergate.co.jp/contact/>

【報道関係者様 本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ファイバークート 経営企画本部

TEL：03-5733-1969 Email: cp@fibergate.co.jp

お問い合わせ：<https://www.fibergate.co.jp/contact/press/>